

大阪南ロータリークラブ会報

第 807 号
2025 年 5-6 月



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区日本橋西 1-2-11
マルニビル 7 階 B
例会日 毎週 火曜日 午後 0 時 30 分
例会場 センタラグランドホテル大阪 3 階
会 長 草島 葉子 幹 事 ハッ橋 直

2025-2026 年度 役員・理事

新 会 長 に 新 開 隆 浩 君

副会長に 河野 修君、山本 和良君、幹事に 清水 久博君



新開会長



河野副会長



山本和副会長



清水幹事

既にご承知の通り、我が大阪南ロータリークラブの 2025-2026 年度 役員・理事は去る 11 月 5 日（火）に開かれた役員・理事指名委員会で候補者が指名推薦され、その指名通り年次総会〔11 月 26 日（火）〕で承認された。

そしてその後開催された新理事会で、理事の奉仕部門も決定した。また、各奉仕委員会の委員長並び副委員長も決定し、事業計画や予算編成など、新年度を迎える体制が着々と進められている。

2025-2026 年度 役員・理事 (敬称略)

役員	会 長	新開隆浩
〃	直 前 会 長	草島葉子
〃	会 長 エレ ク ト	飯井克典
〃	副 会 長	河野 修
〃	(クラブ管理・運営担当)	山本 和良
〃	幹 事	清水久博
〃	会 計	ハッ橋直
〃	S A A	井原基博
理事	職業奉仕担当	岩谷佳也子
〃	社会奉仕担当	大桑貴明
〃	国際奉仕担当	栗原 大
〃	青少年奉仕担当	寺川明宏
〃	財 団 担 当	山本ハツ子
〃	無 任 所	川谷周平

新開 隆浩 次期会長の略歴

Shinkai Takahiro
昭和 36 年（1961 年）10 月 18 日生まれ
明雪ロジスティクス(株)
代表取締役
2015-'16 年度 SAA
2018-'19 年度 副会長
地区大会実行委員会幹事
2022-'23 年度 地区幹事・地区財務委員長
大阪・関西万博関連事業推進委員会 副委員長
大阪のロータリー 100 周年委員会
記念事業実行グループリーダー
2024-'25 年度 会長エレクト
大阪・関西万博事業実行委員会
フェロシップ事業小委員会チームリーダー



2024-2025
のテーマ

THE MAGIC OF ROTARY:ロータリーのマジック ステファニー A.アーチック RI会長
「恕(おもいやり)の心を育む未来へ」～奉仕のところで奇跡を起こす～ 草島 葉子会長

第5回クラブフォーラム

青少年奉仕部門

日 時：2025 年 5 月 13 日（火）

午後 5 時 30 分登録、午後 17 時 50 分開会

場 所：センタラグランドホテル大阪 3 階

「オーキッドボールルーム」

浪速区難波中 2-11-50

☎ (6616) 9945

討議部門：青少年奉仕部門

形 式：バズセッション

F テーブル ◎上田、大熊、澤村、神藤、

由谷、藤村 (IAC)、片岡 (RAC)

G テーブル ◎栗原、井原、入江、木村、

米田秀、横関（衛星）、

是永 (RAC)

H テーブル ◎奥長、小松、黒田、世古口、

山本和、森本（衛星）、

永井 (RAC)、中川 (RAC)

I テーブル ◎西水（衛星）、木下、桑原、

新田一、佐藤元、清水、

柴田 (IAC)、山本 (RAC)

議 題：

- ① 「大阪南ロータリーファミリー」各クラブの活動をさらに活性化させるべく、ロータリアンとしてできることは何ですか。
- ② 「大阪南ロータリーファミリー」各クラブと大阪南 RC メンバーとの交流を深めるにはどうしたらよいか、大阪南 RC メンバーとの交流を深めるにはどうすべきか。

出席者(敬称略. 順不同) 67 名

◎テーブルマスター

A テーブル 草島、新開、中村剛、上甲、
松山、伊藤勝

B テーブル ◎菰田、橋本、岩谷、下井、
谷村、儀満 (IAC)、牧 (RAC)、
ムハマドリドワン (RAC)

C テーブル ◎山田、伊藤芳、持松、坂口、
相川、八ッ橋、伊藤 (IAC)、
図所 (RAC)

D テーブル ◎寺川、木積、飯井、森、小椋、
萱野 (IAC)、川端 (RAC)

E テーブル ◎青山、原田、川谷、小林二、
島本、横山慶、野村 (IAC)、
中 (RAC)



1、開会挨拶：草島会長

皆様、こんばんは。お昼に続いてクラブフォーラムが開催され、ゆったりとした雰囲気が心地よいですね。昼の活動はいつも密度が高いです。「青春は密なもの」と表現した野球の監督もいました。現在、大阪南ロータリークラブも非常に活発で、ローターアクトやインターアクトの活動が広がっています。瀕死の状態だった大阪南ローターアクトクラブも、皆様のおかげで 18 名まで回復しました。まだまだ課題は多いですが、青少年の活動をさらに充実させるため、本日は皆様とフォーラムを開きたいと思います。

また、本日がこの年度最後のフォーラムとなり、次の年度へバトンを渡す大切な機会となります。これまで重圧を抱えながら活動してきましたが、クラブが活性化していることを心から嬉しく思います。

本日のお昼には青少年の交換留学について話し合いました。私たちの学校は多くの交換留学生を受け入れてきましたが、中でも印象的なエピソードがあります。あるアメリカ人留学生は、帰国後も定期的に日本に戻ってくるのですが、私に会いに来るのではなく「タコの天ぷら」を食べに来るのです。このように、文化や食を通じて人と人がつながることの大切さを実感します。また、その留学生が体育の時間に肉離れを起こした際、英語が得意でない生徒が懸命に英語で伝えようとし、「ミートグッバイ」と表現しました。すると、そのユニークな言葉が意外にも伝わり、心が通じ合ったのです。この出来事を通じて、言葉以上に、思いを伝える努力こそが人と人を結びつけるのだと感じました。

ロータリークラブが、若いも若きも、さまざまな世代にメッセージを発信し続ける場でありたいと思います。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

2、テーブルマスター指名：ハッ橋幹事



3、初参加の新入会員紹介 木積会員



4、ゼネラルリーダー議題説明： 寺川ローターアクト委員長

本日は第5回青少年奉仕部門でフォーラムの最終回として、大阪南ロータリーファミリーの活動活性化とクラブメンバー間の交流促進について議論します。短い時間ですが、有意義なディスカッションを期待しています。会議では、社会奉仕の事業の一覧をもとに過去の取り組みを振り返ります。特に、カンボジア・武雄州での水と衛生に関するグローバル補助金事業や、石川県の支援活動として金沢で行われた募金活動などが取り上げられます。これらの経験を活かし、青少年事業のみならず、奉仕事業全体を通じたクラブの活性化とメンバーの交流促進を目指します。また、クラブを超えた奉仕事業の取り組みを確認し、ロータリーメンバーが協力して活動の幅を広げられるような方向性を探ります。

本日、各クラブ代表からの報告も予定されており、青少年関係委員以外の方々にも関心を持っていただければと考えています。本日はどうぞよろしくお願いいたします。



5、乾杯：中村剛直前会長

本日は青少年クラブフォーラムの開催にあたり、参加者の皆様へご挨拶するとともに、フォーラムの目的や意義についてお話しします。青少年クラブフォーラムは、若い世代の参加が多く、名刺交換などの新しい交流が生まれる場でもあります。今年は 67 名が参加し、昨年の 100 名には届かないものの、フォーラムとしては盛況です。フォーラムの目的は、全員参加の場として義務と権利を持つこと、そしてバズセッションを通じて知識を深め、歴史を見直す機会とすることです。青少年の活動は資金面の制約があるため、社会奉仕事業と連携しながら補助金を活用して大規模な活動を進めてきました。特に 2011 年～12 年には南相馬での炊き出し活動を、青少年と社会奉仕の共同事業として実施。また、2016 年～17 年には TSURUMI こどもホスピス秋祭りを開催し、若者たちが社会貢献活動を通じて将来の進路を考える機会となりました。今回のフォーラムでは、ロータリーファミリーの連携を深めることがテーマです。青少年が奉仕事業を学び、ロータリークラブの活動に積極的に関わることで、新たな気づきを得る

場となることを期待しています。本日のバズセッションを通じて有意義な議論を進めていきましょう。最後に、青少年奉仕クラブフォーラムの成功を祈念し、乾杯の発声とさせていただきます。それでは、乾杯！

6、各クラブのクラブ活動報告



大阪南なみはやロータリー衛星クラブ：西水議長

当クラブは 2018 年 7 月に設立され、第 2660 地区内で最初の衛星クラブとして活動しています。衛星クラブはロータリークラブの入会の間口を広げる制度で、職種・業種・年齢に制限を設けず、月 2 回（第 1・第 3 火曜日）に例会を開催。年会費は 6 万円で、時間的・金銭的負担を抑えながら活動できる点が特徴です。柱となる事業として「子ども・子育て支援」と「SDGs」を掲げており、中央区社会福祉協議会や子ども食堂のフードパントリー支援、寄付・運営のサポートなどを行っています。また、植樹事業などの環境保全活動にも継続的に取り組んでいます。他クラブとの交流も活発で、合同例会や懇親イベント（家族バーベキューなど）を開催。ロータリーファミリーとの関係を深め、より良い活動につなげることを目指しています。今後も積極的に交流を進め、活動の幅を広げていきたいと考えています。



興國高等学校 I A C : 萱野顧問

興國高校インターアクトクラブは今年で活動 4 年目を迎え、大阪南ロータリークラブの支援のもと成長してきました。昨年度の活動で特に印象深かったのは台湾での研修旅行で、現地のインターアクターやロータリー関係者との交流、副総統との面会など、生徒たちにとって貴重な体験となりました。その他の活動として、セレッソ大阪との支援事業やロータリー主催のエンドポリオフエスティバルへの参加があり、香港のインターアクターやダンス部のパフォーマンスも行われました。また、清風高校での出前授業ではロータリアンによる講演が好評を博しました。この 1 年間は、インターアクトクラブ単体の活動にとどまらず、多くの組織と連携した取り組みが展開されました。今年も生徒たちの未来につながる活動を継続し、さらなる成長を目指していきます。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。



大阪南 R A C : 永井会長

大阪南ロータリーアクトクラブの活動報告です。会長 2 年目を迎え、昨年度 55 周年記念式を無事終えました。今年度の地区補助金事業

として、石川県金沢の 2610 地区との合同活動を実施。J3 ツエーゲン金沢のスタジアムで募金活動を行い、約 25 万円を集めました。募金者にはアイスクリームを提供し、大阪南ロータリークラブの新開さんと寺川さんの協力のもと成功しました。翌日は被災地視察を行い、復興の遅れを目の当たりにし、今後の支援の必要性を再認識しました。クラブの活動としては、ホテルモントレグラスミア大阪での視察・食事会の実施、大阪南ロータリークラブとの交流を深める卓話や職場体験などを展開。会員数は 12 名から 18 名に増加しましたが、女性会員の割合が少なく、さらなる増員を目指しています。60 周年に向けてクラブを発展させ、次年度以降も活動を継続し、地域社会への貢献を強化していきます。会長としての任期は今年度で終了しますが、引き続きクラブを支えていく予定です。今後ともご支援よろしくお願いいたします。



大阪学院大学 R A C : 山本会長

大阪学院大学ロータリーアクトクラブの活動報告として、大阪関西万博への参加についてお話しします。万博は想像以上に刺激的なイベントであり、世界各国の文化や芸術、未来へのビジョンを体感できる場でした。最先端技術の展示や多様な文化との出会いがあり、特に食文化の充実も印象的でした。万博を通じて、メンバーは視野を広げ、主体性を成長させる貴重な経験を得ました。また、地球環

境や未来社会について考えるきっかけとなり、グローバルな視点を持つようになりました。限られた時間や予算の中で最大限楽しむには事前の情報収集と計画が不可欠であることも学びました。この経験を活かし、今後の活動にさらに積極的に取り組んでいきたいと考えています。ありがとうございました。

大阪学院大学ローターアクトクラブは、大学内のサークルとして活動しており、本年度の岸部祭（大学の文化祭）でフライドポテトの販売を行いました。事前準備を経て、10月20日・21日の2日間にわたって出店。1日目は雨の影響もありましたが2万2700円を売り上げ、2日目は晴天の下、3万3300円を売り上げました。最終的な利益は1万5800円でしたが、食材管理のミスにより在庫が余ってしまい、利益の最大化が課題となりました。販売の過程で、大学職員にも販売することで売上を確保する工夫を行いました。今年も岸部祭に出店予定ですので、ぜひご来場ください！



清風学園 I A C : 儀満顧問

清風高校インターアクトクラブは、コロナ禍で廃部の危機に直面しましたが、活動の再開により現在40名にまで部員が増加しました。特に高2の部員は口コミを通じて増え、活動の楽しさが伝わることで自然に入部者が増えています。ただし、中学生や高1の生徒

には活動内容の認知が低く、彼らに興味を持ってもらうことが課題です。活動の魅力を伝えるため、出前授業の実施や献血活動の呼びかけを積極的に行い、インターアクト部員以外の生徒も参加する環境を作っています。保護者の支援も強く、部員の自発性を育むための取り組みが続けられています。今後も清風高校の生徒を巻き込みながら、興國高校との連携を強化し、より良い活動を展開していきます。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

7、テーブルマスター報告（発表順の通り）



B テーブル：菰田青少年奉仕委員長

先ほどの紹介で大阪学院 RAC のリドワン君の話が割愛されましたので、今回のテーマについて1分半で話してくれるそうです。リドワン君、お願いします。（菰田委員長）

テーブルの皆さんと話す前に、僕は2番目か3番目に到着しました。一番早く来たので、周囲がまだ話し始めておらず、少し雰囲気固く感じました。向こう側には人があるのに、なかなか話が始められず、大学生の僕たちは少し緊張してしまいました。積極的にテーブルの皆さんと話そうと思いましたが、もしエレベーターの近くや扉付近で誰かが声をかけてくれたら、安心できて場の空気も和らぐように感じました。以上です。ありがとうございました。（次年度会長ムハマドリドワン）

B テーブルでは、合同で楽しい活動をした
いという意見が出ました。

- ・「学びながら楽しめる活動」として、儲けることをゲーム感覚で体験できる仕組みがあるといいという意見がありました。
- ・ローターアクトや衛星クラブの活動をより多くのロータリアンに知ってもらうために、年に一度強制的に参加してもらう仕組みがあれば、活動の面白さが伝わるのではないかと意見がありました。
- ・「つなげるをつなげましょう」と、活動を通じてさらに広がりを持たせることの重要性を強調されました。



C テーブル：山田インターアクト委員長

- ・青少年奉仕の活性化について、まず「知ること」が重要であると議論されました。ロータリーに入ったばかりの会員は、青少年委員会やローターアクト、インターアクトの活動について知らないことが多いため、会員友好委員会を通じて新入会員を青少年部門に配属することで認知を広げるべきだとの提案がありました。
- ・青少年奉仕活動は古株のロータリアンに人気があるものの、若手が主体的に参加することでより活性化につながるため、ベテラン会員が若手に機会を譲ることが望ましいとの意見が出されました。
- ・活動の楽しさを広めるために、「食」を活

用するアイデアが提案されました。例えば、夜例会を開催し、インターアクトのメンバーを招待して好きな料理を提供することで、交流を深めながら青少年活動の魅力を伝えることができるとの考えが示されました。



D テーブル：寺川ローターアクト委員長

- ・青少年のメンバーがもっと積極的に前へ出るべきではないかと提案がありました。
- ・伝統文化の行事が時代とともに変化していることを踏まえ、青少年部門との協力を深めていくことが重要であるとの意見が出されました。
- ・出前授業の効果を高く評価するとともに、ロータリアンの方々の社会貢献に対して敬意を示しました。ロータリアンの豊富な経験を活かし、青少年への指導や活動への参加を積極的に行うことで、教員にとっても学びの機会となるとの考えが示されました。



E テーブル：青山ローターアクト委員

- ・清風高校では、昨年 11 月に佐藤元会員による「人間力」講演が行われ、進路指導の参考になったことへの感謝が述べられました。
- ・財界の著名人もいる大阪南のメンバーが積極的に交流し、生徒が実際に体験できる機会を提供してほしいとの話がありました。
- ・RAC の新入会員からは、ロータリアンとの関わりが自身の財産になるとの意見がありました。
- ・青少年育成のためにロータリアンが積極的に青少年部門の活動に参加し、支援してほしいとのお話がありました。



F テーブル：上田ローターアクト委員

- ・子どもホスピスの活動が一時的な支援にとどまらず、先につながるきっかけになったこと。ロータリアンや RAC メンバーが共に取り組んだことの感動を共有した経験の話がありました。
- ・出前授業の効果が高く、青少年との接点をさらに増やすために継続的な取り組みが必要であるとの意見がありました。
- ・才能ある人をロータリーがバックアップすることで、社会貢献だけでなく、個人の潜在能力を活かし海外で学ぶ機会を創出できるという事例の紹介がありました。
- ・資金面だけでなく、活動への巻き込みを強

化することでロータリアンの関心を高めるべきだと提案がありました。

- ・より充実したガイダンスを提供することで認識を深め、奉仕活動を社会全体への投資にしていくことが重要だとの意見がありました。
- ・このフォーラムを通じて、ロータリークラブの活動が単なる奉仕ではなく、社会を活性化させる貴重な機会であることが再認識されました。



G テーブル：栗原会員研修委員長

- ・当クラブは、2つのインターアクト、2つのローターアクト、衛星クラブを擁するリーディングクラブとして誇りを持って活動しています。その中で、ロータリアンが積極的に各クラブへ出向き、情報を吸い上げる必要があるとのお話がありました。
- ・新入会員向けに「ロータリーを知る会」を設立し、ローターアクトやインターアクトの活動を理解してもらう機会を作るという意見がありました。
- ・ローターアクト、インターアクト、衛星クラブの情報を統合したホームページを作成し、活動の可視化を図る案が出されました。
- ・ゴルフ同好会へのローターアクトの参加など、クラブへの参加を促す基盤づくりの提案がありました。
- ・衛星クラブについては、懇親を深めるため

に、テーブル懇親会へ衛星メンバーを招く仕組みを導入することが有効との意見がありました。



H テーブル：奥長青少年奉仕委員

- ・ 青少年の意見として「もっとロータリアンと交流したい」という要望が強く挙げられました。そのための具体的な方法として、テーブル懇親会に RAC のメンバーを招くことで意見を交換し、ロータリアンの考えを若い世代が理解できる場を設ける提案がありました。
- ・ 会員友好委員会のイベントにも若い世代を招くことで、相互理解を深めることができる環境整備をしてほしいとの意見がありました。
- ・ ゴルフ会やボウリングなどのイベントに若い世代が参加できるようにし、交流の場を増やしてほしいとの意見がありました。



I テーブル：西水衛星クラブ議長

- ・ 各クラブ間の情報共有が不十分であることが課題として挙げられました。クラブ間の

交流を深めるために、LINE やオンラインツールを活用した情報共有の仕組みを構築することが提案されました。

- ・ 同好会への参加や合同例会・合同事業の実施を通じて、より密な交流を図るべきとの意見が出ました。
- ・ 活動報告の機会を例会の場で設けることにより、お互いの取り組みを理解することが重要であると議論されました。
- ・ インターアクト・ローターアクト・衛星クラブの名称が分かりづらいため、より親しみやすい名称に変更することで認知度を向上させる案も示されました。
- ・ 佐藤元会員が 3 か月で 1 万人のフォロワーを獲得したインスタグラムアカウントを活用し、ロータリーの活動を広めるアイデアが出されました。



8、ゼネラルリーダー講評：伊藤勝理事

本日のクラブフォーラムでは、「ロータリークラブの各ファミリーの活性化」と「交流」をテーマに議論が行われました。実際には「奉仕活動を通じて」という隠れたテーマもあり、大阪南ロータリークラブの歴史を振り返りながら、ロータリアン・ローターアクト・インターアクトの協力による社会福祉事業の取り組みを共有しました。フォーラムでは各テーブルで活発な議論が行われ、過去の奉仕活動が

ら医学生を志すきっかけが生まれたり、職場見学例会の実施につながったりなど、新たな成果が報告されました。また、新入会員が青少年部門の活動に積極的に参加する機会が増え、若い世代との交流がロータリアンにとっても刺激的であることが再認識されました。「ロータリーの友」の記事にもあるように、若い世代のリーダーの新しい視点やエネルギーから学ぶことは多く、今回のフォーラムが今後の活動の発展につながることを期待されます。青少年奉仕の重要性を再認識するとともに、今後も活発な交流を続けていきたいと思えます。ありがとうございました。



9、閉会挨拶：松山副会長

本日の青少年フォーラムでは、多くの方々にご参加いただきましたことに感謝申し上げます。インターアクトの顧問の先生方、大阪南 RAC、大阪学院大学 RAC、衛星クラブの皆様、ロータリアンの皆様、誠にありがとうございました。フォーラムのテーマは「ロータリークラブの各ファミリーの活性化」と「交流」でしたが、実は「共創（共に作り上げる）」が重要なポイントであることが再認識されました。青少年の主体性を育むために、それぞれの意見を出し合い、議論を深めることの重要性が示されました。本フォーラ

ムの成功にあたり、伊藤勝理事と3委員長に感謝を申し上げます。今後も、青少年世代とロータリークラブが協力しながら、より良い活動を展開していきたいと考えています。改めて、本日はありがとうございました。

（文責： 副幹事 清水 久博）

4 月定例理事会

審議事項

1. 退会届の件
2. 新入会員候補者の件
3. 細則第7条第2節（年会費減免）における職種の追加の件
4. カルガリー国際大会の件
5. 第5回クラブフォーラム（青少年奉仕部門）の件
6. 大阪・関西万博拡大例会・万博エクスカースション実施の件

報告事項

1. 次年度正副委員長研修セミナーの件
2. 第3回クラブアセンブリー開催の件
3. 大阪南 RAC2025-26 年度のための連絡協議会
4. 次年度委員会開催の件
5. 草島年度理事会打ち上げ懇親会の件
6. ニコニコの件
7. その他

5 月定例理事会

審議事項

1. 退会届の件
2. 新入会員候補者の件

報告事項

1. 第5回クラブフォーラムの件
2. 次年度委員会開催の件
3. 大阪・関西万博拡大例会および万博エクスカースションの件
4. 会計収支予想の件
5. 2025 年大阪・関西万博に向けた職業奉仕活動に関するアンケートの件
6. 草島年度理事会打ち上げ懇親会の件
7. その他

ニコニコ箱へ

第2660地区ガバナー

大橋 秀典 会員から ・拡大例会の開催おめでとうございます！

大阪北 RC

森本 尚孝 会員から ・先日、当社グループの谷直人が入会させていただきました。よろしくお願いいたします。

江頭 慶彦 会員から ・ご無沙汰しております。久々の例会出席よろしくお願いいたします。
出来る範囲で頑張ります！

藤井 眞澄 会員から ・本日入会の岡田さんをよろしくお願いいたします。
・6月3日の台北中央RCとの懇親会、大変楽しかったです。執行部の皆さんお疲れ様でした。

藤岡 和子 会員から ・大変ご無沙汰しております。

下條 泰利 会員から ・台北中央ロータリーを迎えての拡大例会お疲れ様でした。草島会長の英語力に感動しました。カルガリーでも通訳お願いします。
・土曜日のIM4組EXPOフェスタにご参加の皆様、ありがとうございました。好天に恵まれ、大阪湾クルーズを満喫できたと思います。ご協力感謝します。

長谷川 孝 会員から ・先週若い人達と新地を歩いていたら「長谷川さん」と呼び止められ振り返ると車で移動中の草島さんでした。黄色い大きな声で呼び止められたのは30年ぶりでした。

伊藤 勝彦 会員から ・本日入会の加藤将人様をよろしくお願いいたします。

伊藤 芳晃 会員から ・本日入会の田邊先生をよろしくお願いいたします。

木村 芳樹 会員から ・姉妹クラブを迎えた拡大例会楽しませていただきました。

小畑 剛平 会員から ・台北中央RCとの万博エクスカージョン及び拡大例会には多数のご参加、ご協力をありがとうございました。台北の皆さんに喜んでいただけて何よりでした。

小林 二郎 会員から ・台北中央RCの皆様ようこそ！

菰田 哲也 会員から ・草島会長素敵な点鐘を今日もお願いします！

越井 潤 会員から ・本日もよろしくお願いいたします。

小谷 公穂 会員から ・本日入会の植田さんをよろしくお願いいたします。

木積 智子 会員から ・4月欠席にて失礼しておりました。
・白鳥会の皆様、台北中央RCの交流会お疲れ様でした。欠席にて失礼しておりました。

久我 三郎 会員から ・EXPOフェスタでの船上で初めて車椅子にお世話になりました。ありがとうございました。

栗原 大 会員から ・今年度の最終ゴルフ同好会にて、初優勝させていただきました。
ハンデに恵まれ、持松会員、楊井会員のメンバーに恵まれ良いスコアで回ることができました。一年間、神藤委員長お疲れ様でした。三原会員、田辺カントリーのお手配ありがとうございました。三宅次期委員長、次年度よろしくお願いいたします!!

草島 葉子 会員から ・おかげ様でメジャー第2戦BMW日本ツアー選手権、卒業生蟬川泰果が、優勝することが出来ました。4月の例会で皆様よりお力いただきありがとうございました。

- 黒田 雅夫 会員から ・ 6 番テーブル、1 1 番テーブル合同懇親会の残金をニコニコさせていただきます。
- 松山 大祐 会員から ・ 本日のゲスト木下一郎さんをよろしくお願いします。
・ 本日卓話の中村壱太郎さんをよろしくお願いいたします。
・ 台北熱烈歓迎、伊藤芳理事、小畑理事、大熊委員長、杣委員長、吉田さん、関係者の皆さん、細やかなオモテナシ、お疲れ様でした。
・ IM4 組、エキスポフェスタ、優雅に船から万博を感じることが出来、有意義な時間となりました。下條ガバナー補佐、ありがとうございました。
- 西川 真次 会員から ・ 5 月 8 日 5 番テーブル懇親会を開催しました。楽しい会をありがとうございました。残金をニコニコさせていただきます。
- 岡本 全晃 会員から ・ 5 月 2 7 日に行いましたテーブル懇親会に 4 番テーブルのメンバーと吉田副 S A A 計 1 0 名のご出席いただきまして、ありがとうございました。
それと一昨日の日本ツアー選手権で優勝した蟬川泰果氏のしびれる試合をテレビで観戦して感動しました。テーブル懇親会の残金と優勝した蟬川泰果氏の今後のご活躍を期待してニコニコさせていただきます。
- 大熊 直子 会員から ・ 台北のみなさん楽しんでいただけたと思います。皆様ありがとうございました。
- 奥田 康信 会員から ・ 5 月 2 5 日に長男の結婚式が無事に行えました。
- 奥村 安正 会員から ・ 草島会長、役員の皆さん 1 1 カ月間、ご苦勞様でした。クラブ運営、見事です。後 1 カ月余り、頑張ってください。
- 坂口 敦 会員から ・ 娘がこの春高校生になりました。
- 酒井 康生 会員から ・ 京都に引っ越しました。新居に年末懇親会で草島会長賞をいただいた 6 5 型 T V も設置させていただきました。
- 澤村 剛士 会員から ・ 台北中央 R C との拡大例会とても楽しかったです。小畑理事はじめ国際交流委員会の皆様ありがとうございました。河内音頭難しかったですね。
・ ルミナス神戸船上から見る E X P O は、大屋根リングの大きさを改めて感じる事ができました。下條ガバナー補佐の第九独唱も素晴らしかったです。1 年間お疲れ様でした。
- 島本 恭次 会員から ・ 本日入会の岡田達志さんを宜しくお願い致します。
- 下井 謙政 会員から ・ 吉田社長、本日の卓話宜しくお願い致します。
- 新開 隆浩 会員から ・ 4 月 1 2 日ロータリー大阪・関西万博開幕祭に多数ご参加いただきありがとうございました。
・ 草島会長ごちそうさまでした！
- 庄司 茂 会員から ・ 1 番テーブル懇親会の残金をニコニコさせていただきます。
- 高橋 諭吉 会員から ・ 先日のテーブル懇親会のお釣りをニコニコします。
- 竹田 篤史 会員から ・ 嬉しいことがありました。
- 武田 太郎 会員から ・ 先のクラブ内コンペをドタキャンして、ご迷惑をおかけしました。天気予報にまどわされました。神藤委員長キャンセル料を立て替えいただきお世話をおかけしました。

- 植田 晃行 会員から ・入会記念の写真を頂きましてありがとうございました。
・台北中央 RC とのフェローシップ拡大例会・懇親会ではお世話になりありがとうございました。
・8 番テーブル懇親会ではお世話になりありがとうございました。
- 上村 豊 会員から ・例会欠席のお詫び。
- 山路 晃誉 会員から ・先日は会員友好委員会及び、第一回打ち上げ懇親会に多数お集まり頂き
ありがとうございました。楽しく懇親を深めることができました。
- 山本 博史 会員から ・中村壱太郎さん卓話ありがとうございます。
- 山本 径 会員から ・欠席が続き、会長、上甲副会長、津田様はじめ仲間のみなさまにご迷惑をおかけ
しております。また出席の際は何卒おつきあいお願いします。
- 山本佳誌枝 会員から ・本日は大変お世話になりありがとうございます。万博が想像以上に忙しく草島
会長年度なのに出席出来ず本当に申し訳ございません。
- 吉田 鉄志 会員から ・長女の挙式で S A A お休みいただきました。海外だったので、何かと大変でしたが、
沢山の友人達に囲まれた温かい式となり、父親の最高に嬉しくて、ちょっと
寂しい日もお陰様で無事に終える事が出来ました。感謝です。

本年度目標額 600万 6月 10日現在 累計 6,360,869 円